

MRI 検査の注意事項

けいなん総合病院では下記のデバイスを使用している方は MRI 検査ができません

● 心臓ペースメーカー	● 植込み型除細動器	● 磁性体心臓人工弁
● 植込み型心電用データレコーダ	● 神経刺激装置	● インスリンポンプ
● 持続血糖値測定装置	● 人工内耳・人工中耳	● VP シヤント
● 磁力式義眼	● 磁性体脳動脈瘤クリップ・コイル	

原則 MRI 検査はできないが、材質・挿入時期の確認により MRI 検査が可能となるデバイス

■ 脳動脈瘤クリップ	1980 年以前は確認が必要
■ 心臓人工弁	1970 年以前は確認が必要
■ 整形外科手術後インプラント	検査可能（あまりにも古いものは確認が必要）
■ 金属ステント	検査可能
■ 塞栓用コイル	検査可能
■ 内視鏡クリップ	検査可能
■ 下大静脈フィルタ	検査可能
■ CV ポート	検査可能
■ 磁気式歯科インプラント	挿入した歯科での確認が必要
■ DIB キャップ	MRI 施行時プラスチック製キャップに交換必要

その他の注意事項

■ 閉所恐怖症	検査の全て、もしくは途中で検査中止となる場合があります
■ 入れ墨・タトゥー・アートメイク	やけどや変色の可能性があります。患者様の同意が必要です
■ カラーコンタクトレンズ	やけどの可能性あります。自宅を外し来院してください
■ ジェルネイル	やけどの可能性あります。自宅を外し来院してください
■ アイシャドウ、マスカラ、ラメ入り化粧	やけどの可能性あります。検査当日は控えてください
■ 増毛パウダー・増毛スプレー	やけどおよび装置破損の危険があります。使用は控えてください
■ 妊娠中の胎児への影響	胎児の安全性については完全に解明されていません

検査当日に気を付けていただきたいこと

- 食事制限のある検査は指示に従ってください。
- 検査前に金属製品はすべて体から外してください。製品の破損、やけどの可能性あります。
補聴器、時計、携帯電話、磁気カードは磁力により破損します。
眼鏡、ヘアピン、ピアス、ネックレス、指輪（外せない指輪は当日ご相談ください）
入れ歯（外せるもの）、かつら、ウィッグ
- 貼り薬、湿布、エレキバン、カイロは検査前に外してください。やけどの可能性あります。
- 衣類に金属が付いている場合は検査着に着替えていただきます。